一般社団法人日本社会福祉学会中部部会主催

大学院生・若手研究者のための勉強会特別企画

研究方法の紹介と若手研究者に向けたメッセージ

この企画は、日本社会福祉学会中部部会が主体となって、社会福祉研究の方法について学際的な学びの場を提供するものです。大学院生や若手研究者（実年齢は問いません）、これから研究に着手したいと考えている人を中心として、参加者がともに学びあい、相互作用のなかから知的好奇心と探求心を育むことを目的としています。奮ってご参加ください。

■日時　2015年2月8日（日）10：00～11：55

■場所　金城学院大学（名古屋市守山区大森2-1723）　W9号館306教室

■プログラム

10：00～10：05　本勉強会の趣旨説明
10：05～10：45　私の研究方法の紹介（林祐介会員　日本福祉大学大学院博士後期課程）
私の研究方法の紹介（上村勇夫会員　日本社会事業大学助教）
11：00～11：40　若手研究者に向けたメッセージ（岩田正美　日本社会福祉学会会長）
11：40～11：55　質疑応答・意見交換

※午後からは同会場で第11回日本社会福祉学会フォーラム「地域包括ケアシステム構築の論点」が開催されます。

研究方法報告者および講演者の紹介

- **林祐介**：MSWとして働く傍ら大学院入学。2010年日本福祉大学大学院博士前期課程修了。現在、日本福祉大学大学院博士後期課程在学。研究テーマは「医療ソーシャルワーカーによる退院援助の質向上に向けた総合的研究」。
- **上村勇夫**：日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科修了。博士（社会福祉学）。現在、日本社会事業大学実習教育研究・研修センター助教。研究テーマは「労働と生活を統合的に支えるソーシャルワークのあり方に関する研究」。2014年度日本社会福祉学会奨励賞（論文部門）受賞。
- **岩田正美**：日本社会福祉学会会長。博士(社会福祉学)。日本女子大学人間社会学部教授。

■問い合わせ先　日本社会福祉学会中部部会若手勉強会小委員会
谷口由希子（名古屋市立大学）tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp

参加無料

事前申込不要